

愛知県義務教育問題研究協議会の歩み

【資料4】

年 度	協 議 題	報告年月
昭和48	(48年12月 愛知県義務教育問題研究協議会設置)	
49	教材精選の観点・学習評価のあり方	50. 3
50	教材精選・学習評価	52. 3
51		
52	小学校・中学校における学校運営の改善について	54. 2
53		
54	小学校・中学校における学習指導の改善について — 国語・算数・数学 —	56. 2
55		
56	小学校・中学校における学習指導の改善について — 社会科・理科 —	58. 2
57		
58	児童生徒の非行等問題行動への積極的な対応の在り方について	58.1 2
59	児童生徒の基本的生活習慣の育成と徳性の涵養について	59.1 2
60	児童生徒のいじめにかかわる問題行動への対応のあり方について	60.1 1
61	「開かれた学校」のあり方	61.1 2
62	中学校における進路指導のあり方について	62.1 2
63	体験的学習を重視した学校教育のあり方について	1.1 2
平成 元		
2	小・中学校における国際理解教育のあり方	4. 1
3		
4	学校週5日制に対応する小・中学校教育の在り方	6. 1
5		
6	個性を生かす小・中学校教育の在り方 — 効果的なチームティーチングの在り方をめぐって —	7.1 2
7		
8	児童生徒の豊かな成長と学校図書館の活用	9.1 2
9		
10	豊かな人間性をはぐくむ教育活動の在り方	11.1 2
11		
12	小・中学校における学級経営の在り方	13.1 2
13		
14	確かな学力を育成する学習指導の在り方	15.1 2
15		
16	「生きる力」をはぐくむ小中連携教育の在り方	17.1 2
17		
18	信頼される開かれた学校づくりのための学校評価の在り方	19.1 2
19		

20	学校と家庭でともに進める情報モラル教育の在り方	22. 3
21		
22	小中学校9年間を見通したキャリア教育の在り方	23. 3
23	児童生徒の言語活動の充実を図る指導の在り方	25. 3
24		
25	若手教員の育成を図る研修の在り方	27. 3
26		
27	家庭・地域との連携・協働を図る学校からの情報発信の在り方	28. 3
28	グローバル化に対応した新たな英語教育の在り方	30. 3
29		
30	小学校段階におけるプログラミング教育の在り方	2. 3
令和 元		
2	I C T機器を活用した教育活動の在り方	3. 3
3		4. 3
4	— I C T機器を全ての子供に寄り添うためのツールに—	5. 3
5	外国にルーツを持つ児童生徒の受入れ・共生のための支援・指導の在り方	6. 3